

平成 21 年 2 月 16 日

各位 殿

社団法人 国際農林業協働協会
(公印省略)

「フランスの農業政策・農業に関するセミナー」の開催について（ご案内）

立春の候、皆様にはますますご清祥のことと拝察申し上げます。

さて、当協会では、「畜産をめぐる国際問題等対応調査支援事業」の一環としてフランスから農業・水産省国際関係部局長を我が国にお招きしすることとしております。

この機会に最近我が国でホットな 이슈となっている農家への直接支払い等について日仏の相互理解を図るため下記によりセミナーを開催いたしますので皆様のご参加をお待ち致しております。

記

1. 日時

平成 21 年 3 月 16 日（月） 14：00 から 16：00

2. 場所

[法曹会館](#) 「富士の間」（3 階）
東京都千代田区霞が関 1-1-1
(電話：3581-2146)

3. 講演者

フランス農業・水産省国際関係部長
ステファン・ル・モアン 氏 (Mr. Stephane Le Moing)

4. 演題

「フランスにおける EU 共通農業政策 (CAP) の実施状況と 2013 年以降の CAP に対するフランスの立場」

5. 使用言語

日・仏（同時通訳）

6. 講師の紹介

モアン局長は、仏農業省の予算課長、大臣顧問及び欧州課長や在インド大使館参事官等を歴任し、現在国際関係部局長として CAP 改革、WTO などの国際案件の専門的な業務すべてを統括している。WTO 閣僚会議にも大臣と同行して出席している。

7. 参加費 無料

8. 参加定員（50 名）

9. 参加申し込み

ご参加希望の方は、ご氏名・ご所属・ご連絡先（電話、e-mail アドレス）をご記入

の上（様式自由）、FAX または e-mail にて 3 月 13 日までに下記あてお申し込み下さい。なお、定員に達しました場合は締め切らせていただきます。

[本件についての問い合わせ及び参加申込先]

国際農林業協働協会（JAICAF） 担当：高澤・檜山

電話：03-5772-7880、FAX：03-5772-7680

e-mail: h.hiyama☆jaicaf.or.jp

（お手数ですが、☆を@に換えてお送りください。）

[「法曹会館」交通のご案内](#)

- JR：有楽町駅 徒歩 10 分
- 丸の内線／日比谷線：霞ヶ関駅 A1 出口徒歩 5 分
- 千代田線／三田線：日比谷駅 A10 出口徒歩 5 分
- 有楽町線：桜田門駅 5 番出口徒歩 1 分